

鍼灸科

臨床医学特講 2

対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	岡安維蓉／矢野恭一郎			実務経験	有	職種	医学博士・鍼灸師/鍼灸師				

授業概要

現代生理学的基礎知識をふまえ、日常よく遭遇する疾患の施術、診断などの中医学的臨床上不可欠な知識を学びます。

到達目標

次の2点の能力を獲得することを目標とする。①生理学的基礎知識をふまえ各疾患の病態や症状、診断所見を説明できる。②中医学的知識をふまえ東洋医学的観点から各疾患の病態や症状、診断所見を類推できる。

授業方法

①授業前に配布される資料を使って予習。②各回の授業内容に沿ったテストの実施。③解答・解説。④資料を使って復習。予習・テスト・解説・復習のルーティンで授業展開し知識を深める。解説の中で現代生理学知識を深め、中医学的解釈を加え関連疾患について概説する。

成績評価方法

期末試験

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

「生理学」「臨床医学各論」指定教科書／必要に応じて資料を配布

回数	授業計画
第1回	細胞学
第2回	循環
第3回	呼吸

第4回	消化と吸收
第5回	代謝
第6回	体温
第7回	排泄
第8回	内分泌
第9回	生殖
第10回	中枢神経系
第11回	末梢神経系
第12回	筋
第13回	運動
第14回	感覺
第15回	免疫

第16回	症状に対する原因解釈1
第17回	症状に対する原因解釈2
第18回	症状に対する原因解釈3
第19回	症状に対する原因解釈4
第20回	症状に対する原因解釈5
第21回	症状に対する原因解釈6
第22回	症状に対する原因解釈7
第23回	症状に対する原因解釈8